

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ロ コ ン ド 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 田中 裕輔 (コード番号: 3558 東証グロース) 問合せ先 管理本部ディレクター 髙志 成俊 (TEL. 03-5465-8022)

通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年1月13日に公表いたしました当社の2023年2月期通期連結業績予想数値と、本日公表の実績値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

1. 業績予想数値との差異について

当期の通期連結業績予想数値と実績値との差異(2022年3月1日~2023年2月29日)

	商品取扱高	売	上	驷	啪	業	利	益	経	常	利	益	親帰当	属	: 株 主 す 純 利	る
前回発表予想(A)	百万円 23,500	百万円 10,000					百刀 900				百 87	万円 0	百万円			
実績値(B)	23, 629	10, 464			991				963			1, 258			8	
増減額(B-A)	129	464			91				93				343			3
増減率(%)	0.6	4.6			10. 1			10.8				37. 5			5	
(参考) 前期実績 (2022年2月期)* ¹	_	-					=	_	-				_			

※1 2022年2月期は単体決算であり、その実績につきましては以下の通りです。

	商品取扱高	売	上	高	営	業	利	益	経	常	利	益	当	期	純	利	益
(参考) 前期実績	21, 217	9, 875			883			0.50			604						
(2022年2月期)*2			9,0	70			000				852						4

2. 差異の理由

取扱高及び売上高についてはおおむね前回発表予想値通りとなったものの、営業利益及び経常利益は当社と RBKJ 株式会社間のシナジーを日々強化してきた結果として、時間の経過とともに統合効果が極大化できたことに伴い予想値を上回る結果となりました。また、2023 年 2 月期の実績を踏まえた当社の 2024 年 2 月期以降の計画値に基づき繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、前回発表予想よりも繰延税金資産が増加したことから、親会社株主に帰属する当期純利益が 1,258 百万円となり、343 百万円上回る結果となりました。